

【開催報告】 特別講演

この度、山形俊男東京大学名誉教授(国立研究開発法人海洋研究開発機構:特任上席研究員)をお招きし、千葉商工会議所小会議室とオンライン(Zoom)を併用、5月21日(日)13:30~15:10開催しました。会場に19名、オンラインで23名、総勢42名の当協議会会員および一般の多くの方々々が特別講演「熱帯の海と異常気象」を聴講されました。

当日、山形講師のお話は、まず、世界中で多発する異常気象、熱波、猛暑・酷暑、干ばつ、集中豪雨、洪水、大型台風、高潮、寒波、豪雪について多くの写真をパワーポイントで示され、身近な話題から始まりました。そして、多くの方が間違えやすく誤解されがちな「気候の変化」と「気候の変動」の違いのお話から、専門分野の日本の季節に異常をもたらす熱帯起源の気候変動現象である「エルニーニョ現象」、「ラニーニャ現象」、「正のダイポールモード現象」、「負のダイポールモード現象」、「エルニーニョ・モドキ現象」、「ラニーニャ・モドキ現象」について、解析データや多数の図を用いて、太平洋とインド洋の海洋現象について分かり易く説明していただきました。内容が豊富で講演時間90分間はあっという間に過ぎました。

最後に、今回、千葉県地球温暖化防止活動推進センターのご協力を賜り、千葉県地球温暖化防止活動推進員の方々へ当講演会をご案内して頂き、お陰様で多数の推進員が参加されたこと、心より深く感謝申し上げます。



(記)事務局